



はじめに

概要

Cisco Virtualization Experience Clients (VXC) 2111 および 2211 は、PC over IP (PCoIP) ネットワークでの動作に ThreadX ファームウェアを実行します。Cisco VXC クライアントは、PCoIP インフラストラクチャによってホストされるマシン上で使用可能なアプリケーション、ファイル、およびネットワーク リソースへの超高速アクセスを提供する、高度に最適化されたゼロ クライアントです。



(注)

Cisco VXC 2111/2211 クライアントには、リモート デスクトップ プロトコル (RDP) 設定オプションが用意されています。ただし、Cisco VXC 2111/2211 用の RDP ネットワークの実装はサポートされません。

対象読者

このマニュアルは、PCoIP を実行する Cisco VXC の管理者を対象としています。PCoIP 環境を設計し、管理するのに役立つ情報やシステムの詳細設定について説明しています。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成を、次の表に示します。

章	説明
第 1 章「はじめに」	このマニュアルの概要について説明します。
第 2 章「管理 Web インターフェイスについて」	管理 Web インターフェイスの概要について説明します。
第 3 章「OSD の操作」	On Screen Display (OSD) の概要について説明します。
第 4 章「Cisco VXC PCoIP 設定」	PCoIP 管理 Web インターフェイスと OSD を使用した Cisco VXC クライアントの設定について説明します。
第 5 章「オーバーレイ ページについて」	ユーザ メッセージのオーバーレイ ウィンドウについて説明します。
付録 A「使用例」	クライアントの設定例について説明します。

章	説明
付録 B 「クライアント言語とキーボードのサポート」	クライアントがサポートする言語とキーボードについて説明します。
付録 C 「Cisco Virtualization Experience Client の電源に関する注意事項」	Cisco VXC クライアントの Power over Ethernet (PoE) サポートについて説明します。

関連資料

詳細については、次の URL から入手可能なマニュアルを参照してください。

Cisco Virtualization Experience Client 2000 シリーズ

http://www.cisco.com/en/US/products/ps11499/tsd_products_support_series_home.html

Cisco Virtualization Experience Client Manager

http://www.cisco.com/en/US/products/ps11582/tsd_products_support_series_home.html

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は Really Simple Syndication (RSS) フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。

表記法	説明
太字の <i>screen</i> フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の <i>screen</i> フォントで示しています。
イタリック体の <i>screen</i> フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の <i>screen</i> フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。警告の各国語版は、各注意事項の番号を基に、装置に付属の「Translated Safety Warnings」を参照してください。警告文 1071

これらの注意事項を保管しておいてください。

